

【学術研究、専門
技術サービス業】

キャリア教育事業

■企業プロフィール

〒792-0060
愛媛県新居浜市大生院2151-10
東予産業創造センター内
TEL / 0897-47-3636
FAX / 0897-40-0161
設立 / 平成18年6月
資本金 / 2,100万円
事業内容 / 都市・まち・地域に関
するコンサルティング、キャリア教育
<http://www.regional-design.co.jp/>
rd-info@regional-design.co.jp

■社長プロフィール

安孫子 尚正
1968年東京都目黒区生まれ。
1ターンで愛媛へ。まちづくりで生き
る実感を得たく、2006年リージョナル
デザイン(株)設立。現在に至
る。尊敬する人は大村益次郎。
趣味は旅、ワインを飲み続けること。

スローガン

- 地域産業の担い手づくりを進め、地方都市の定住自立促進を目指す
- キャリア教育のデジタル教材を開発しコンテンツ事業者として成長を遂げる
- オリジナル製品・サービス
- ものづくり産業版デジタル教材のプログラム開発と学校導入
- デジタル教材の効果検証、グループ学習プラットフォームプログラム開発



キャリア教育事業 「ものづくり体験講座」

コンサルティング会社で10年間、都市計画に携わったことをきっかけに、地方都市の風土や環境に興味を持ち1ターンした安孫子氏。技術士と国際ライセンスを取得したことも後押しし、まちづくりに技術を活かす仕事を自ら計ろうと、平成18年に同社を設立。地方の発展に欠かせない若者の定住促進を目指すし、ものづくりの体験とキャリア教育を通じて、児童・生徒の地域のものづくり産業への興味を引き出すプログラム「ものづくり体験講座」を企画・運営している。

ものづくりへの関心高まる内容に 造船業界でのニーズが拡大中

プログラムは座学、工場見学、高等教育機関での実験グループワークなどを盛り込んだ、ガイダンス講座・グループ学習のワークショップ・発表会で構成されている。地域の講師陣によるわかりやすい講義のほか、学校での授業内容が仕事の現場で活かされていることや、ダイナミックなものづくりの現

リージョナルデザイン株式会社 ものづくり産業の担い手を発掘！ 若者の定住促進を目指すプログラム



地域経済の活性化と安心な暮らしづくりを実現する

安孫子 尚正

代表取締役

Naomasa Abiko

場を感じることで興味関心を引き出しているのが特徴で、平成24年には第4回日本ものづくり大賞経済産業大臣優秀賞「青少年育成部門」を受賞。メインとなる中学生を対象としたプログラムでは、理系への選択を動機づける体系的な内容を展開し、工業高校や教育委員会などの協力・連携で進学と就職を考えるきっかけづくりを実践している。県内各地の地域特性を盛り込んだプログラムを展開しているが、特に今治市をはじめ造船業界のニーズが高く、下関市、須崎市、佐伯市など他の都市での事業発展にも繋がっている。

デジタル教材の開発と 教育現場への導入

学校現場で導入されつつある電子黒板やタブレットへ向けて、今後3年計画でプログラムのデジタル教材化を進める方針。初期段階では造船業界用のプログラムに絞り、国の研究機関と共同で紙面ベースでの教材開発に取り組み、学校で実証していく。まずは紙面ベースでの教育効果を検証しつつ、デジタル教材のコンテンツ企画を進め教育効果を検証。デジタル教材の教育効果とアプリプログラムが一致した段階で学校での実証授業を行い、改善を加えながら販路開拓を進めていく。

